

恵那市中央図書館、開館10周年

2人3団体に感謝状

寄付やサポート活動で功労

恵那市長島町中野の市中央図書館は開館10周年を記念し、同所の恵那文化センターで功労者の感謝状贈呈式を開き、個人2人と3団体の功労をたたえた。

同図書館は、スーパー「バロー」創業者で藤喜美さんが理事長を務めた伊藤青少年育成奨学会が市に寄贈し、2007年に開館した。同市名誉市民の故・伊藤喜美さんが理事長を務めた伊藤青少年育成奨学会が市に寄贈し、2007年に開館した。



個人2人と3団体の功労をたたえた感謝状贈呈式＝恵那市長島町中野、恵那文化センター

た。蔵書数は24万冊、年間利用者は約30万人。感謝状は、バローホールディングス、伊藤青少年育成奨学会、弁護士伊藤鉄男さん、伊藤喜美さんの妻・友子さんがいずれも寄付した。功労で、図書館サポートえながボランティア活動功労で受けた。大塩康彦副市長が感謝状を手渡し、「市民の財産、誇りと思ってもつくり上げたい」と語った。贈呈式は、タレントで東京海洋大客員准教授のさかなクンの講演会の冒頭で行われた。さかなクンは、魚へ興味を持ったエピソードなどを語り、市民ら約900人を楽しませた。(三輪真大)